

# あかつき 暁

あかるく かがやく つしまの きぼうのおか

津島市立暁中学校便り

令和4年11月4日(金)

## 学校を出て、学んできました

先週の10月27日(木)、2年生が上級学校訪問へ、28日(金)には、1年生が自然体験学習に出かけました。

どちらの活動も、事前に自分たちの力で計画を立てること、誰かに頼るのではなく自分の考えや力で行動することや、グループで協力して取り組むこと等がとても重要なポイントとなっていました。そして、このことは、一人一人の心の中に普段の学校生活よりも印象深く刻まれたのではないのでしょうか。今回学んだことを、今後に活かしていってくれることを期待しています。



## 協働避難訓練を実施しました

11月2日(水)、唐臼こども園の避難訓練に、3年生が参加しました。

水害を想定した高所への避難で、唐臼こども園から暁中学校まで徒歩で移動します。その往復の安全確保として、3年生が園児の手を引いて歩きました。



【しっかり手をつないで】



【手をあげて渡ります】

災害が発生した場合、中学生には、地域の一員として、地域に貢献する活動をしてほしいと思います。今回の経験から、その意識を高めてくれることを期待しています。

## 「まさか」から「かもしれない」へ

「10月31日、ハロウィン」が、日本で現在のように盛り上がるようになって20年ぐらいになるのでしょうか。先日、そのハロウィンに関する驚くべきニュースが流れました。韓国での雑踏事故です。150人以上の命がなくなったというものです。

テレビ等のニュースで流された映像を見ると、大変な人出で混雑していることが一目でわかる状態でした。しかし、似たような映像は見たこともあるし、日本でも同様の事故が起こったこともあります。ただ、これだけ多くの犠牲者が出たということに、大変驚かされました。

普段の生活全般においても、防災、自動車や自転車の安全運転等の観点と同様に、「まさか……はずがない」という考え方から、「もしかすると……かもしれない」という考え方に変わっていくことが大切なのかもしれません。自分の命は自分で守る、という意識を高めて、暁中生や保護者の皆様、地域の方々が、安全第一で過ごせることを願っています。